御霊ヶ下・大構 町内会

さんあいしんぶん

第５号　2016 年（平成 28 年）３月発行

町内会のホームページはこちら → http://daigono1.info/index2.html

3/20 御霊ヶ下・大構町 総会 池田東集会所で開催されました

平成二十八年三月二十日（日）午前十時より、池田東集会所で「第四十六回御霊ヶ下・大構町通常総会」が開催されました。平成二十七年度、二十八年度の新旧組長により、新役員体制、二十七年度事業報告、会計報告、監査報告、二十八年度事業計画案、予算案の議案全てが承認されました。

二十七年度は町内会費を一ヶ月七〇〇円から六〇〇円に減額しましたが、恒例行事は緊縮予算内で全て実施し、活動内容を広く知ってもらうため、ホームページでの情報発信に加え、「さんあい新聞」を隔月発行し、全世帯に配布しました。このことが功を奏し、十一軒の新規会員が入会してくれました。

準備万端整い新旧組長さんを待つ会場。

二十八年度は「ふれあい、しりあい、たすけあい」の、三あい（愛）精神で、大切なご近所との「つながり」をより一層強め、地域コミュニティを活性化させ、だれもが気軽に参加できる居場所、安心して暮らせるまちづくりを、町内会、醍醐地域、行政とのパートナーシップのもと、引き続き取り組んでいくことが確認されました。

総会後の新組長と執行部によるミーティング。

二十八年度 新組長さんの役割分担

敬称略

	新組	28年度組長	役割
A	1	隈井　順子	少補本部役員
	2		
	3	桑原美枝子	少補・交通・防犯
	4	大﨑　麻美	○体育副部長
	5	黒木　優	◎ 少補部長
B	6	溝端　義彦	体育・保健・防災
	7	谷　正夫	体育・保健・防災
	8		
	9	内山　忠志	ABブロック長
C	10	北川　常夫	○少補副部長
	11		
	12	砂田　信夫	少補・交通・防犯
	13	竹村　美祈	少補・交通・防犯
D	14	新井　高次	体育・保健・防災
	15		
	16	深田　末男	体振本部役員
	17	小林　幸子	◎体育部長
	18	森　昭二	CDブロック長
E	19	仙波　喬子	少補・交通・防犯
	20	四宮　富子	EFブロック長
	21		
	22	白河　俊三	体育・保健・防災
	23	中川　節子	○体育副部長
F	24	山内　祐	少補・交通・防犯
	25	出野　一司	少補・交通・防犯
	26	中川　恒夫	体育・保健・防災
	27	井ノ口鵬飛	体振本部役員

御霊ヶ下・大構町 住民憲章

一、御霊ヶ下・大構町内は美しい水と緑にめぐまれた醍醐山のふもとに開かれたまちです。自然環境を大切にしながら発展するよう、地域の人が協力してまちをささえましょう。

一、「住んで良かった」「住み続けたい」「住みたい」まちとして、その界隈生を守り育む「人」や「しごと」を互いに受け入れささえましょう。

一、生活や仕事のサイズに合った町内界隈の高さと色調のバランスのとれたまちなみ景観を創出しましょう。

一、町内界隈は周囲への気遣いと配慮を大切にするまちです、周囲との調和を大切にしながらそれぞれの個性を表現していきましょう。

一、町内界隈の通りは地域の人や訪れる人に「もてなしの心」を表現する場として、楽しく美しい通りにするよう努めましょう。

平成二十一年四月　制定

平成二十八年度　御霊ヶ下・大構町内会　運営委員

会　長	奈良磐雄（保健・交通担当）（4）	571-7569（携帯090-7495-8478）
副会長（会長代行）	土橋隆夫（行事担当部長）(7)	571-2733（携帯090-9882-9178）
副会長	桂田和彦（総務担当部長）(9)	571-7908（携帯090-8574-2891）
	竹村栄晃（企画広報担当部長）(13)	571-0187（携帯090-6323-9650）
総　務	桂田和彦（総務部長）(9)	
	山﨑和代（総務副部長）(16)	
	井上博司（保健部長・行事）(22)	
	中　豊一（保健・行事）	
参　与	植村真一（体育部参与）（1）	吉田文子（体育部参与）(7)
	新井高次（総務参与）（15）	増木博一（少補参与）(19)
	八木幾夫（体育部参与）(22)	松本省太（体育部参与）（27）
	大西和之（体育部参与）(23)	石谷英治（少補参与）(27)
会計部長	津留賀永子（5）	
会計監査	増木博一（19）	大西和之(23)
企画・広報	竹村栄晃（部長）（13）	植田和雄（副部長）（4）
	藤野　勝（副部長）（9）	細木吉武（副部長）（24）
	桂田武幸（副部長）（16）	立上義裕（13）
	深尾拓哉（24）	
自主防災部	奈良磐雄（本部顧問）(4)	桂田和彦（部長）(9)
	平田耕司（副部長）(25)	桂田武幸（副部長）(16)
体振本部	(2年目)杉本美代子（18）	(2年目)森下時秀（24）
	(1年目)深田末男（16）	(1年目)井ノ口鵬飛（27）
	中村靖史（副会長）（26）	
少年補導本部員	(2年目)田島　繁（12）	(1年目)隈井順子（1）
	永谷正司（顧問）(21)	
	服部一平（副支部長）(19)	斉藤紀子（会計監査）(25)
	砂田信夫（総務）(12)	
祭実行委員	小林　護（9）	中　豊一（12）
	服部一平（19）	
市政協力委員	高地智恵子（3）	奈良磐雄（4）
	佐治瑶子（8）	中　豊一（12）
	桂田安子（16）	井上博司（22）
	中村恵子（24）	谷村美由紀（27）
民生児童委員 民生主任児童委員	山﨑和代（16）	
	岸本千恵子（17）	
防犯推進委員	奈良磐雄（4）	桂田和彦（9）
	竹村栄晃（13）	永谷正司（22）
	細木吉武（24）	
こどもみまもり隊	住友　博（4）、桂田和彦（9）、濱名弘司（10),田島　繁（12） 桂田武幸（16）、　四宮富子（20）、岸本理沙（23）	
社会福祉協議会	事務長／桂田武幸（16）、協力員／井上敏子（22）	
老人福祉委員	奈良紀代子（4）	

平成28年度　年間行事予定

（　）予備日　　●＝主担当　　平成28年3月20日作成　ver.1

	28年度	行事	場所	時間	四役	体育保健防災	少補交通防犯	祭委員	他
3月	20	総会	池田東集会所	10:00	●	○	○		●新旧組長全員
	20	43回伏見区民ハイキング	醍醐区域内	9:00		●			
4月	9	組長会議	池田東集会所	20:00	●	○	○		
	17(24)	32回学区民男子ソフトボール大会	石田仮設	8:45	○	●			
		町内会費集金			○				●組長/会計
	～5/7	池田東社会福祉協議会会員募集			○				●組長/会計
5月	8	13回学区民グラウンドゴルフ大会	池田東小	8:45	○	●			
	14	組長会議	池田東集会所	20:00	●	○	○		
	15(21)	31回少補小学生男女ドッジボール大会	池田東小	9:00	○		●		
	29	3回学区民ペタンク大会	池田東小	8:45	○	●			
6月	5	公園通学路大掃除	中央公園	8:45	●	○	○		●全員
	5	町内会防災訓練	中央公園	10:00	●	○	○	○	●自主防/全員
	11	組長会議	池田東集会所	20:00	●	○	○		
7月	9	組長会議	池田東集会所	20:00	●	○	○		
		夏期補導パトロール	池田東集会所	19:50	○		●		防犯推
	23・24	第16回少補校庭キャンプ	池田東小		○		●		
	25～	ラジオ体操（前期）	中央公園	7:00					●地域委員
		町内会費集金（分割分）			○				●組長/会計
8月	6	池田東納涼夏祭り	池田東小	17:00	●	○	○	●	
	13	組長会議	池田東集会所	20:00	●	○	○		
	17～	ラジオ体操（後期）	中央公園	7:00					●地域委員
	19～21	地蔵盆(19は準備、本番は20、21は片付)	中央公園		●	○	○	○	●全員
9月	10	組長会議	池田東集会所	20:00	●	○	○		
	18(19)	第25回醍醐ふれあいプラザ	折戸公園	10:00	●				
	19	公園通学路大掃除	中央公園	8:45	●	●	○	○	●全員
	19	敬老の集い	魚善	12:20	●	○	○	○	＊記念品配布
	25	池田東学区総合防災訓練	池田東小	9:00	●	○	○	○	●自主防/全員
10月	2(9)	32回学区民体育祭	池田東小	8:30	●	●	○	○	●全員
	8	組長会議	池田東集会所	20:00	●	○	○	○	
	29	秋まつり・宵宮	中央公園	9:00	●	○	○	●	●全員
	30	秋まつり神輿巡行	各町内会		●	○	○	●	●全員
		町内会費集金（分割分）			○				●組長/会計
11月	6	醍醐安全フェア		9:00	●			防犯推、一部選抜委員	
	12	組長会議	池田東集会所	20:00	●	○	○		
	13	十連協親睦ソフトボール大会	石田仮設	8:30	●				池田東の選手
	13	7回少補なわとび大会	池田東小	9:00	○	○	●		
12月	4	30回学区民ボウリング大会	山科ボウル		○	●			
	18	少補もちつき大会	池田東小	10:00	○		●		
		冬期補導パトロール	池田東集会所	19:50	○		●		
1月	14	組長会議	池田東集会所	20:00	●	○	○		
	28	十連協福祉のまち醍醐・交流大会	醍醐交流会館	10:00	●				社協、民協
2月	11	組長会議	池田東集会所	20:00	●	○	○		
3月	4	新旧組長会議	池田東集会所	19:30	●	○	○		●新旧組長全員
	19	総会・組長会議	池田東集会所	10:00	●	○	○		●新旧組長全員

*毎週（月）または（木）の一般ごみに出す）3カ所の公園（大構、御霊ヶ下・御霊ヶ下東）を組長が分担し清掃する。6月・9月には全員で大掃除。

特別稿

震災に思う 大切な命を守るために

編集長　竹村 栄晃

今年で東日本大震災から五年目を迎えました。私たち町内会は数年来様々な形で防災に取り組んできています。防災に無関心な人はいないはずですが、なぜか他人事だと思ってはいないでしょうか。最近、心に響いたのは「天災を人災にしてはいけない」という言葉です。地震・風水害・火山噴火…不意に襲いかかる天災は避けられませんが、対応をあやまれば人災になりうる危険性が潜んでいます。

去る一月十七日に放映されたNHKスペシャル「震度7　何が生死を分けたのか～埋もれたデータ二十一年目の真実～」は衝撃的でした。史上初めて震度7を記録し、六四三四人が犠牲となった阪神・淡路大震災。実は被災直後、"生と死"に関する大量のデータが収集されていました。死の原因、家屋倒壊の状況、火災の広がり方、救助の動き…。これらのデータは耐震補強の重要性など、様々な教訓を導き出した一方で、技術に限界があったため、多くが十分な分析を受けずに残されてきました。これらのデータをNHKが再発掘し、最新の分析技術で一月十七日に何が起きていたのかを可視化したのが今回の番組でした。複数のデータに時間経過も組み合わせて、命がどのように奪われていったのか、その全貌を再現すると、見落とされていた都市直下地震の真の姿が明らかになってきました。

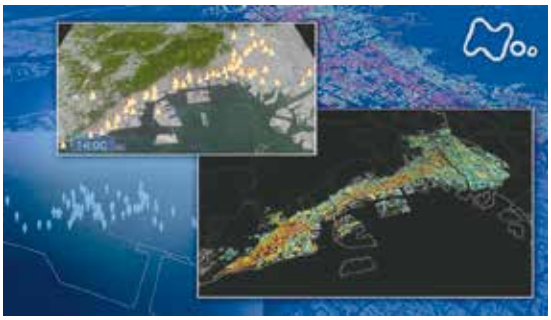
震災直後多くの人が生きたまま救助を待っていましたが時間の経過によって次々と大切な命が絶たれてしまいました。まず、明らかになったのが、発生後一時間以内に犠牲者の8割近くが集中するその意外な原因です。死因に多いのが窒息死。しかも鼻や口がふさがれての窒息ではなく、胸や腹部が圧迫されての窒息死でした。つまり、木造住宅が倒壊し、建築部材などが体に倒れてきて肺や横隔膜を圧迫したことによって呼吸困難におちいったのです。新築家屋は耐震基準が厳しいですが、今も多くの家は倒壊の恐れがあります。先日のニュースで京都の耐震化率は八十一％で、近畿で震度6強の地震が発生すると一六〇万戸が倒壊する恐れがあるそうです。

次に、揺れから2時間以上たって発生し命を奪う謎の火

宮城県南三陸町防災対策庁舎の残骸。

岩手県陸前高田市の「奇跡の一本松」

宮城県気仙沼市の津波で打ち上げられた漁船。写真は奈良会長が 2012 年 8 月 3 日に撮影。



災です。震災後いったん停電した地域では二時間以上たつとしだいに電気が復旧しはじめました。それにあわせて火災が発生。再びついた暖房器具の近くにあった可燃物が燃えだしたことが原因と考えられます。この火災で、家に閉じ込められて救助を待っていた人びとが亡くなりました。

さらに、半日以上たっても救助が進まない都市ならではの弱点です。地震により橋げたに段差ができて車が通行できなくなり、幹線道路に渋滞が発生してしまったのです。その渋滞に拍車をかけたのが、安否確認をするために現地を訪れた一般車両でした。そのため各地から派遣された救援隊がすぐに駆けつけることができませんでした。そのあいだにも大切な命が奪われていったのです。道路をふさぐのは車だけではありません。東日本大震災では首都圏に取り残された帰宅困難者が道路にあふれていました。

今回のデータ分析によって見えてきた「都市直下地震で命を落とすとはどういうことなのか」という教訓の多くは、今も根本的な対策がとられないままです。家屋倒壊による窒息死には耐震補強、電気復旧による火災には分電盤につける感震ブレーカー（安いものは数千円）、道路渋滞による緊急車両の遅延に対しては一般車両乗り入れ禁止の徹底などが効果的だとわかっているにもかかわらずです。

防災に大切なことは、必要だと思ったときにすぐに行動に移すことです。一番大切なのはかけがえのない命。そのための自助・共助・公助について、これからも私たちの足元である町内会と共に真剣に考えて欲しいと願っています。

町内にある備蓄水

最近の新聞に「災害時３日間を乗りきる！防災セット」の折り込み広告がありました。実は、町内でも水を備蓄しています。ヘアサロン・タテガミさんの隣にある駐車場に自動販売機があるのをご存知でしょうか。これは今のところ唯一町内会が契約している自販機です。これを設置した見返りに業者から提供された備蓄水２Ｌ入り三〇〇本が一昨年前から保管されています。三日分の水にはほど遠いですが、いざという時に一家庭にまずは一本支給されます。ささやかな安心ですが、こうした積み重ねが災害に強いまちづくりにつながると信じています。

無私の日本人・大田垣蓮月

東日本大震災から五年目。震災復興は道半ば。各地で様々な活動が行われています。一月九日に中継されたＮＨＫ杯フィギアスペシャルエキシビションは、有名なスケーターたちによる、未来へ希望をつなげ、人と人とを再びつなぐため、被災地の方々に笑顔を届ける一日限りの夢の共演でした。

震災復興支援ソング「花は咲く」にのせて滑られた、羽生結弦選手の演技は大きな感動を与えました。ところで、その羽生選手が映画に殿様役で初出演をするのはご存知でしょうか。今年五月に公開される、江戸時代の仙台藩を舞台にした映画「殿、利息でござる！」です。羽生選手ご本人も仙台出身ですので、伊達の殿様を演じるのは、まさに「はまり役」といえるでしょう。

この映画の原作は磯田道史さんの『無私の日本人』です。この本には、今回の映画の主人公をはじめ三人の歴史上の人物が登場します。そのなかに醍醐にゆかりのある人物がいます。大田垣蓮月（一七九一～一八七五）という女性です。小説の冒頭はこのように始まります。「人の優しさというものは、どこから湧き出てくるのか。幕末に生きたこの女性を想うとき、そのことを考えずにはいられない」。子や夫に先立たれ不孝な身の上の蓮月は、生活の糧のために作った焼き物に自詠の和歌を釘彫りした「蓮月焼」で知られています。京土産として好評を博した蓮月焼は贋作が多く出回りますが、蓮月は意に解せず贋物師に対して「歌のほうは私が書きつけますから、器のかたちを造ったのを、なんぼでも持ってきて下され。たまには真物もないと、模造は売れぬでしょうから」と自分の急須までプレゼントする始末。そんな蓮月は、文人画の最高峰・富岡鉄斎を少年期に面倒を見たことでも知られています。

醍醐寺の南、落保町に茅葺の屋根に歴史を感じる下村家

太田垣蓮月仮寓居跡。

いつ滞在したのかは定かではありませんが、醍醐には他にも蓮月の住居跡があります（『ふるさと醍醐』）。飢饉の年には心をいためて三十両という大金を救い米の足しにと奉行所に献金するし、聖護院に住んでいた時には、大枚をはたいて鴨川に丸太町橋まで架けてしまった蓮月。さらに蓮月が作った「あだ味方　勝つも負くるも　哀れなり　同じ御国の　人と思へば」という和歌は、官軍を率いた西郷隆盛に影響を与え、江戸城総攻撃を回避させたとも言われています。無私の日本人・大田垣蓮月とまではいかなくても、われわれ一人一人が少しずつ力を出し合えば住みよいまちになるのではと思う今日この頃です。

住宅があります。家の前には「大田垣蓮月仮寓跡」という碑があり、蓮月が一時期身を寄せた建物は登録有形文化財に指定されています。この家の主人で和歌・俳句をよくした下村良輔という素封家は、蓮月と親しい間柄であったらしく、良輔から贈られたお茶の御礼の手紙が残されているほどです（杉本秀太郎著『大田垣蓮月』）。家財道具をほとんど持たず、引越し好きで「屋越し蓮月」と呼ばれた彼女が

住宅型有料老人ホーム「アプリシェイト伏見」が新築オープン！

町内の十四組、元「幸福荘」あとに、住宅型有料老人ホーム「アプリシェイト伏見」が新築オープンしました。一月二十一日の竣工式には町内会の奈良会長もご招待を受け出席しました。内覧会では真新しい施設内を見学させてもらったので、一部をお披露目させてもらいます。入居相談・資料請求・予約受付中で、専門家に介護相談も気軽にできるとのこと。また介護スタッフ（正社員・パート）も募集中です。（アプリシェイトは「感謝する」という意味です）

「真栄会グランドゴルフを楽しむ会」

御霊ケ下公園で毎週水曜日の朝九時から昼近くまで、元気に声を掛け合いながら、グランドゴルフを楽しんでいる町内会の仲間がいます。ホールインワンを達成すれば、「証明書＋副賞（ゴミ袋）」が、その日の成績発表タイムで授与され、達成者は一回百円を会に寄付することになっており、「ホールインワン貯金」は「公益社団法人　京都新聞社会福祉事業団」の「歳末ふれあい募金」に寄付しています。現在会員は十一名。興味をお持ちの方は代表・世話人の十九組、服部一平さん（五七一・六〇四九）まで連絡してください。

追想

二十年間の町内活動を振り返って

～インターネットを活用し　町内会で発信～

前 副会長　髙橋修一

過去の町内会活動を振り返ったとき、まず頭に浮かぶのは、町内会の役につかせていただいた翌年一九九七年の地下鉄東西線開通にあわせて、町内会のホームページ http://daigono1.info/（以降、「Daigono1-HP」という）を公開できたことです。

日本でHPが一般的に普及し始めたのが阪神・淡路大震災が起きた一九九五年頃からで一部企業が情報を発信し始めていたものの、地域発信型のHPを持つ町内会は皆無でした。しかし、将来を考えたときインターネットによる発信力の大きさ、様々な活動を知ってもらうためのコミュニケーション手段、災害対応・告知など、活用方法は無限大であり、町内会こそ持つべき媒体であることを当時、強く感じていた私は、町内会役員有志による研修旅行の帰り道、当時の町内会長であった佐治正雄氏、そして、体育部長であった奈良磐雄氏に相談したことがきっかけでした。

そして翌年の一九九七年、奈良磐雄氏が企画広報部長に、私が副部長となりDaigono1-HPの企画運営をすることとなりました。

当時、Daigono1-HPは京都新聞にも取り上げられ話題となりました。町内行事の様子や関連する記事が多く掲載され、現在も多くの方にアクセスいただいています。私にとって、最初に関わった思いで深い出深い事業でした。

第3種郵便物認可　京都新聞

地域の結束に大きな役割を果たすホームページは、町内会役員の手で頻繁に更新されている（京都市伏見区醍醐）

2001年7月4日　京都新聞＜朝刊＞

桂田和彦、奈良磐雄、佐治正雄の各氏（左から）

まちづくり新時代 ㉒

醍醐御霊ケ下・大構町内会

結束へさまざまな活動

ホームページで地域情報を発信

醍醐寺など多くの観光名所のある京都市伏見区醍醐地区は、市営地下鉄東西線が一九九七年に開通したことで、駅周辺の町並みが大きく変わった。駅近くの御霊ケ下・大構町内会は、町並みの変遷とともに、ホームページ（HP）で情報を発信しながらさまざまな地域づくりの活動を進めている。

昨年、設立三十周年を迎えた町内会は現在約四百世帯。新興住宅地い。

東西線が開通した九七年十月十二日、役員たちは「開通記念に醍醐をもっと知ってもらおう」と町内会のHP公開を始めた。人数も徐々に増え、公園への地蔵設置、クラブ発足などの取り組みを積み重ねた。その結果、火の用心の夜回りもいまだに続いており、地域の結束の強さは醍醐地区でも注目度が高い。

HPは、町内会行事のニュースや地域活動を新聞のように写真入りできめ細かく更新し、地域の回覧板的な役割を果たす。今では町内の高齢者のほとんどがパソコンを扱えるようになった。

「IT（情報技術）革命の最先端の町内会では、これから地域の時代で地元の情報が重要。町内の放送局のような役割を果たせれば。今後、デジタル動画も取り入れ、地域の行事を映像ですぐに流したい」と企画広報部長・奈良磐雄さん(五四)の夢は膨らむ。

そして今、八月の地蔵盆に向けての準備が始まっている。地域最大のイベントは飾り付け、飲食物の模擬店まですべて住民の手作り。もちろんHPでも情報を流す。

佐治正雄会長(六四)は「みんなが住みたがり、住み続けたい町が理想。地域づくりは手が抜けないので、いろいろ工夫することが大切」と話す。

不審者に注意

南京錠がブチ切られていた。

お地蔵さんの「賽銭箱」が、二度にわたり頑丈な南京錠を切断する荒っぽい手口で破られ、浄財が盗まれました。二度も同じ手口で被害にあったため、お賽銭を入れられないよう、投入口をふさがせていただいています。防犯ビデオの設置を検討中です。

これからの学区・町内会行事

4月

9日（土）　町内会組長会議
17日（日）　第32回学区民男子ソフトボール大会（石田仮設グランド）
13日（水）～23日（土）
衆議院京都府第3区選出議員補欠選挙　期日前投票　醍醐支所
午前8時30分～午後8時まで
24日（日）　衆議院京都府第3区選出議員補欠選挙　午前7時～午後8時

5月

8日（日）　第13回学区民グラウンドゴルフ大会　池田東小学校
14日（土）　町内会組長会議
15日(日)　第31回小学生ドッジボール大会　池田東小学校
29日（日）　第3回ペタンク大会　池田東小学校

6月

5日（日）　町内3公園大掃除
5日（日）　町内会防災訓練
11日（日）　町内会組長会議

○組長

新規入会申込は、組長さんまでお願いします。

町内会に加入して 安心・安全で、楽しい生活を

町内会は、自分たちのまちは自分たちで守り、より住みやすい地域を作っていこうと活動している、お隣さん同士の最も身近な組織です。
町内会では、「知りあい、ふれあい、支えあい」の三つの「あい」をテーマに、楽しく、安心して住み続けられる地域づくりのために、様々な取り組みを行っています。
あなたに合ったいろいろな関わりが見つかります。活動内容を知っていただき、できるところから協力してください。

＜御霊ヶ下・大構 町内会の主な活動内容＞

- 町内会会員の親睦をはかる「おまつり」や「イベント」の開催
- 「真栄会」を通して高齢者同士の親睦をはかる活動
- 町内の見廻り「火の用心」パトロール
- 「こどもみまもり隊」によるこどものみまもり活動
- 「公園愛護会」による公園の清掃活動
- 「自主防災会」による防災訓練や防災情報の発信
- 災害時の組織的対応や備蓄倉庫などの管理
- 社会福祉協議会や日赤、赤い羽根共同募金への協力
- 町内オリジナルのホームページの運営
- 池田東自治町内会連絡協議会（池田東自町連）との連携
- 醍醐十校区自治町内会連絡協議会（醍醐十連協）との連携
- 伏見区役所醍醐支所、山科警察署、醍醐消防分署との連携
- 池田東小学校、池田児童館、栗陵中学の運営協力

などなど、生活と密着したあらゆる部分で町内会が絡んでいます。

〔編集後記〕

編集委員のみなさんのご協力により第5号が発行できました。今号は年度末、年度始めに、情報量を多くしたため倍のページになりました。
四月から新たな年度が始まります。またさまざまな行事に、ぜひ参加して下さい。
この新聞は「京都市地域コミュニティ活性化に向けた地域活動事業助成金」によって発行しています。次年度も申請を予定しています。
読後のご感想やご意見などを是非ともお寄せ下さい。

町内の情報大募集！

こんなヒト、コト、モノ、バショなどの情報を教えてください。取材は編集部がやります。お待ちしています！

企画・広報部会
編集委員長：竹村栄晃（十三組　☎五七一―〇一八七）
委員：奈良磐雄、高橋修一、桂田武幸、深尾拓哉、立上義裕、山﨑和代、津留賀永子

メールでの情報提供は、竹村　eizan-5706@zeus.eonet.ne.jp まで